まんぼう通信

12

NO.010
11月15日発行

インフルエンザは普通のカゼに比べて熱や倦怠感などの全身状態が強いのが特徴です。また、肺炎や脳炎などの重篤な合併症を起こすことがあります。初期の対応をしっかりすることが大切です。日ごろから予防をしましょう。うがいと手洗いをしっかり行い過労や寝不足は避けましょう。栄養にも注意。ビタミン類をタタくとよいです。部屋の湿度を高くします。マスクはウィルスの混じった咳やくしゃみの飛沫を防いだり気道の乾燥を防止したりするのに役立ちます。
軽症に過ぎるからといってあなどってはいけませんが、ポイントをおさえて対応すれば、そんなに恐れる必要はないものと思います。

11月25日(木)
子育て講座 のびのび

講師は高橋実花先生です。「幸せについて考えてみる～子育て文化の違いから」というタイトルでお話ししてくださいます。文化が違っても、障害があっても、なくても、幸せの基礎は同じ。子どもの幸せのために今何ができるかを一緒に考えていきます。たくさんの方に聞いてほしいです。

11月6日(土)はぐはぐスペシャル

風邪などでお休みがあり、当日は1組のご家族のみとなりました。スウィートアーモンドオイルを使ってのマッサージをお母さんが行い、お父さんがその二人を見守る形になりました。赤ちゃんの状態もよかったので腕・背中・全身の簡略マッサージとゆっくり指導が行われました。次回は1月15日(土)です。

1/2(日) 休日当番 9:00～16:00

年末年始の診療時間 休診日
HP・または窓口にて、ご確認ください。
※変則診療もあります。

11月10日(水)茶話会

この日は9月にお子さんが発達診断を受けられた方が中心に茶話会が進みました。人数が少ないので、いろいろな方の経験談を聞くことができなかったのが残念でした。(T^T)

今月の1冊

「なんでももってる(?)男の子」
イアン・ホワイブラウ作
石垣賀子訳
すぎはら ともこ 絵
徳間書房

グランドマザーくまの子育て日記

胡桃と胡実の動画が届きました。
♪あいたかった～ あいたかった～
あいたかった～ きーみにィ～♪
ちゃんと二人で振つけもして、片手を上げて…。そのあとにテレクサそうに、頭をポリポリ。一番下の実乃梨(1才)も同じくマネして唄ってました。
バッチ感動!!

参加して・・・

障害があるとかないとか抜きにして・・・子どもができていないことを私たち親はうっかり責めてしまいますが、できるようにエ夫する一手間をかけないで、子どもたちを怒ってしまうのはちょっと違うようです。
子どもができないのは、子どもだけの責任ではなく、親の責任でもあるのですから、一緒にどうすればできるようになるのかを考え、一緒に方法を見つけていくといいのかもしれません。

11月20(土) ☆もぐもぐ☆

メニューは中華です。
只今キャンセル待ちです

12月19日(日)親子でクリスマス&お正月

米粉で作るクリスマスケーキと卵を使わないだし巻き卵をつくります。

楽しい準備会

時間：10時～12時
定員：15組
参加費：500円
※詳細はチラシ

(小児科・小児神経科)
はるこどもクリニック

診療時間案内

	月	火	水	木	金	土
9:00～12:00	●	●	●	●	●	● 9:00～15:00
14:30～18:00	●	★ 16:00～18:00	●		●	

★乳児健診 14:45～15:45

年末年始の休診日
12/30,31, 1/1, 3, 6

☆変則診療☆
12/28(火) 9:00～12:00, 14:30～18:00
/29(水) 9:00～12:00, Pm休診
1/4(火) 9:00～12:00, 14:30～18:00